

はじめに

日本の合計特殊出生率は、人口を維持するために必要とされる2.07を大きく下回り、労働力人口の減少や社会保障負担の増加、地域社会の活力低下等、将来のわが国に与える課題が深刻になっています。

少子化が進む要因として、未婚や共働き世帯の増加、仕事と子育ての両立に対する負担感、子育てに関する不安等が指摘されており、国におきましては、子どもの幼児期の学校教育・保育の一体的な提供、保育の量的拡充、家庭における養育支援等が進められ、昨年10月から幼児教育・保育の無償化が実施されました。



交野市では、これまで「子らの笑顔、みんなの宝“かたの”子育て応援プラン」として、平成17年に「交野市次世代育成支援行動計画」、平成27年に「交野市子ども・子育て支援事業計画」を策定、平成30年には子どもの貧困対策を計画に盛り込み、未来に元気、笑顔があふれるまちづくりをめざして、子育て施策を総合的に進めて参りました。

依然少子化が進む中、社会環境の変化に対応し、子育てにかかわる課題解消に向け、より効果的に子育て施策を推進するために、このたび、第2期となる「交野市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。今後も引き続き、「子どもいっぱい 元気な“かたの”～子育て 子育て 地域の和（なごみ）～」を基本理念として、すべての子どもがこころ豊かに育ち、併せて、保護者が喜びや生きがいを感じながら安心して子育てできるまちを地域全体でめざして参りますので、皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本計画の策定にあたりご審議いただきました「交野市子ども・子育て会議」の皆様をはじめ、アンケート調査、パブリックコメントにご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

令和2年3月

交野市長 **黒田 実**

目次

第1章 計画策定にあたって	1
1 計画策定の背景	1
2 計画の性格と位置付け	2
3 子ども・子育て支援新制度の概要	3
4 計画の期間	4
5 計画の策定体制	5
第2章 交野市の子ども・子育てを取り巻く現状	7
1 人口等の動向	7
2 主な子ども・子育て支援事業一覧	21
3 子ども・子育てに関するアンケート調査結果	22
4 子どもの生活実態調査結果	32
第3章 第1期計画の主な取り組み状況と課題	38
1 第1期計画の法定事業の実績	38
2 第1期計画の取り組み状況	44
3 交野市を取り巻く課題	48
第4章 計画の基本的な考え方	51
1 基本理念	51
2 基本目標	52
3 施策の体系	53
第5章 施策の展開	54
基本目標1 すべての子育て家庭を支える まちづくり	54
基本目標2 子どもの育ちを支える まちづくり	67
基本目標3 地域ぐるみで豊かな子育て・子育てを支える まちづくり	74
第6章 法定事業の目標値等	81
1 基本的な考え方	81
2 幼児期の教育・保育の量の見込みと確保方策	82
3 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策	85
第7章 計画の推進	93
1 推進体制の充実	93
2 計画の点検・評価に向けて	93
資料編	94
1 交野市子ども・子育て会議条例	94
2 交野市子ども・子育て会議委員名簿	96
3 交野市子ども・子育て支援事業計画策定経過	97
4 用語集	98